

|       |     |
|-------|-----|
| 都道府県名 | 宮崎県 |
|-------|-----|

学校の概要（平成15年4月現在）

| 高鍋町立 高鍋東中学校 |    |     |     |      |     |             |
|-------------|----|-----|-----|------|-----|-------------|
|             | 1年 | 2年  | 3年  | 特殊学級 | 計   | 教員数         |
| 学級数         | 3  | 3   | 4   | 1    | 11  | 21<br>(2)講師 |
| 生徒数         | 88 | 111 | 131 | 2    | 332 |             |

研究の概要

1 研究主題

自ら学ぶ意欲をもち いきいきと活動する生徒の育成  
～きめ細かな学習指導の工夫・改善を通して～

2 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

全学年・英語 (生徒の理解の状況に著しい差が生じやすい教科であり、習熟度別・コース別学習により、意欲を高めることができるため。)  
全学年・数学 (生徒の理解の状況に著しい差が生じやすい教科であり、習熟度別学習が効果的であるため。)  
全学年・全教科 (これまでの研究成果を踏まえ、実施学年・教科の枠を広げて研究に取り組むため。)

(2) 年次ごとの計画

|                |   |
|----------------|---|
| 平成<br>14<br>年度 | <p>テーマ 自ら学ぶ意欲をもち いきいきと活動する生徒の育成<br/>～きめ細かな学習指導の工夫・改善を通して～</p> <p>仮説 (1) 習熟度別や課題別等、個に応じた指導を進めることにより、自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を図ることができるであろう。<br/>(2) 小・中学校・地域との連携を図りながら、基本的な学習態度の確立等の学習に取り組む環境・雰囲気づくりを行えば、生徒の学習習慣が定着し、学習意欲の向上へと結びつくであろう。</p> <p>研究内容・方法<br/>(1) 学習指導研究班<br/>学習面に関わるアンケートの実施と分析(生徒の実態を把握)<br/>学習指導案の検討<br/>習熟度別・課題別の指導過程の検討・改善<br/>少人数指導等の効果的な学習活動(小・中・高連携による研究授業の実施)<br/>授業公開を中心とした保護者、地域等への「オープンスクール」の実施<br/>(2) 学習環境研究班<br/>学習面に関わるアンケートの実施と分析(保護者の思いや実態を把握)<br/>話し合い活動の活性化の手立て(朝・帰りの会を通して)<br/>小・中・高等学校・地域との連携(授業研究等)<br/>(3) 県内外のフロンティアスクール推進校との情報交換等</p> |
|----------------|---|

|                    |   |
|--------------------|---|
| 平成<br>15<br>年<br>度 | <p>テーマ 自ら学ぶ意欲をもち いきいきと活動する生徒の育成<br/>～きめ細かな学習指導の工夫・改善を通して～</p> <p>仮説 (1) 各教科において、少人数指導等のきめ細かな学習指導を進めることにより、自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を図ることができるであろう。<br/>(2) 基本的な学習態度の確立や校内環境の整備など、学習に取り組む環境・雰囲気づくりを行えば、生徒の学習習慣が定着し、学力の向上へと結びつくであろう。</p> <p>研究内容・方法<br/>(1) 学習指導研究班<br/>基礎・基本の定着を目指した学習指導案の作成<br/>自己評価票の効果的な活用<br/>標準学力テストの分析と活用<br/>各教科の掲示板の設置<br/>授業公開を中心とした保護者、地域等への「オープンスクール」の実施<br/>(2) 学習環境研究班<br/>基本的な学習態度に関するアンケートの実施<br/>学級設営コンクールの実施<br/>家庭学習強化週間の実施<br/>学習委員会の取組<br/>生徒による「効果的な学習発表会」の実施<br/>(3) 県内外のフロンティアスクール推進校との情報交換等</p> |
|--------------------|---|

|                    |   |
|--------------------|---|
| 平成<br>16<br>年<br>度 | <p>テーマ 自ら学ぶ意欲をもち いきいきと活動する生徒の育成<br/>～きめ細かな学習指導の工夫・改善を通して～</p> <p>仮説 (1) 各教科において、少人数指導等のきめ細かな学習指導を進めることにより、自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を図ることができるであろう。<br/>(2) 基本的な学習態度の確立や校内環境の整備など、学習に取り組む環境・雰囲気づくりを行えば、生徒の学習習慣が定着し、学力の向上へと結びつくであろう。</p> <p>研究内容・方法<br/>(1) 学習指導研究班<br/>きめ細かな学習指導を目指した授業改善<br/>自己評価票の効果的な活用<br/>標準学力テストの分析と活用<br/>各教科の掲示板の効果的な活用<br/>授業公開を中心とした保護者、地域等への「オープンスクール」の実施<br/>小・中・高等学校・地域との連携（授業研究等）<br/>(2) 学習環境研究班<br/>基本的な学習態度に関するアンケートの活用<br/>学級設営コンクールの実施<br/>家庭学習強化週間の実施<br/>学習委員会の取組<br/>生徒による「効果的な学習発表会」の実施<br/>(3) 県内外のフロンティアスクール推進校との情報交換等</p> |
|--------------------|---|

(3) 研究推進体制

|         |  |
|---------|--|
| 研究推進委員会 | 校長，教頭，教務主任，研究主任，各班長<br>(毎週水曜日の3校時に研究推進委員会を実施)  |
| 学習指導研究班 | 班長(技術・家庭科)，副班長，国語科，社会科，数学科，理科，英語科，音楽科，保体科      |
| 学習環境研究班 | 班長(国語科)，副班長，社会科，数学科，理科，英語科，美術科，保体科，技術・家庭科，養護教諭 |

## 平成15年度の成果及び今後の課題

### 1 研究の成果

- ・ 「きめ細かな学習指導」等の定義について全職員で共通理解することができ、研究の方向性を確認することができた。
- ・ アンケート実施により、全校生徒の学習状況と家庭学習の様子を把握することができ、学級懇談や学習委員会の活動等に生かすことができた。
- ・ 各教科における標準学力テスト結果の小問分析をすることにより、指導を要する領域・分野等を明確にすることができた。
- ・ 数学科による習熟度別学習及びコース別学習を全職員で研究することにより、少人数指導方法についての共通理解ができた。
- ・ 小学校との合同授業研究を行ったことにより、学習に関する情報交換を含めた学校間の連携を図ることができた。
- ・ 学習指導案の実践研究を行うことによって、きめ細かな学習指導及び観点別評価を意識した学習過程の形式を全教科で確認することができた。
- ・ 全教科で自己評価票を活用することにより、生徒が評価を積み上げていく中で自分自身を振り返らせる機会となった。
- ・ 授業の導入段階での小テストやめあてカード、まとめの段階での小黒板やまとめカード等を活用することにより、きめ細かな学習指導を目指した授業改善への方向づけとなった。
- ・ 家庭学習強化週間において、保護者に宅習ノートをチェックしてもらうことにより、宅習の内容に向上がみられた。
- ・ 学級設営コンクールを実施することにより、掲示物に対する意識の向上がみられ、学習に取り組むための雰囲気づくりができた。
- ・ 各教科・学年・総合的な学習の時間等で活用する掲示板の整備を図り、掲示内容を工夫することにより、生徒も興味関心をもって掲示板を見るようになってきた。
- ・ 生徒の学習委員会を中心に、各教科の効果的な学習方法を調査・取材し、家庭学習の様子などの映像を生かして発表することにより、学習に対する刺激となった。

### 2 今後の課題

- ・ 英語科・数学科で実施している少人数指導や習熟度別・課題別の指導を、各教科の特質を考慮したきめ細かな指導に生かしていくため、さらに指導法及び教材の開発等の工夫に取り組む必要がある。
- ・ 学習委員会や設営委員会など、生徒の活動による学習環境の整備に取り組んでいるが、さらに生徒のアイデアや自主的な活動を生かすよう、組織や運営の方法を工夫する必要がある。
- ・ 本年度以上に小、中、高等学校の連携を図り、小、中、高等学校共通理解のもと、ひとりひとりを生かす指導法の研究を推進する必要がある。
- ・ これまでに実践してきた研究内容には短期的な取組もあるため、成果を見通し、授業研究を軸とした計画的・継続的研究に取り組む必要がある。

### 学力把握のための学校としての取組

#### 標準学力検査分析

- ・ 生徒の学習状況の変容を捉え、小問分析をすることにより、指導を要する領域・分野等を明確にするために実施している。
- ・ 1学年は国語、社会、数学、理科の4教科、2・3学年は国語、社会、数学、理科、英語の5教科で、4月に実施している。

